

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	1学年 21名		おながく☆☆☆ 音楽☆☆☆☆

年間目標	(知及技) 知識及び技能		曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。(中1段階)				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		音楽表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。(中1段階)				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		音や音楽に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を活かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(中1段階)				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	6	(知及技) 教師の範唱を聴いて歌ったり手話を模倣したり歌詞やリズムを意識して歌おうとしている(小3段階Aア(ウ)㉔) (思判表力) 曲の雰囲気と曲の速さや強弱との関わりに気付くことができる(小3段階Aア(イ)㉔) (学・人) 自然な発声でのびのびと歌う喜びを味わうことができる(小3段階Aア(ウ)㉔) (知及技) 曲や演奏の楽しさを感じながら聴くことができる(小3段階Bア(ア)) (思判表力) 簡単なリズムパターンなどの面白さに気付くことができる(小3段階Aウ(イ)㉔) (学・人) 身近な人の演奏や生の音楽に触れてその楽しさに気付くことができる(小3段階Bア(ア))	(知・技) 教師の範唱を聴いて歌ったり手話を模倣したり歌詞やリズムを意識して歌おうとしている (思・判・表) 曲の雰囲気と曲の速さや強弱との関わりに気付くことができる (主学) 自然な発声でのびのびと歌う喜びを味わおうとしている (知・技) 曲や演奏の楽しさを感じながら聴こうとしている (思・判・表) 簡単なリズムパターンなどの面白さに気付こうとしている (主学) 身近な人の演奏や生の音楽に触れてその楽しさに気付こうとしている	・みんなで歌おう ・いろいろな音楽を聴こう	・教師の模倣をしながら手話を交え、伸びやかな声で歌う喜びを表現する。 ・様々なジャンルの音楽に触れ、音楽体験を広げる。	国語「新しい仲間と学ぼう」 美術「鑑賞」
	5月	6	(知及技) 曲のリズム、速度や強弱の違いについて気付くことができる(小3段階Aイ(イ)㉔) (思判表力) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現に対する思いをもつことができる(小3段階Aイ(ア)) (学・人) 教師や友達と一緒にリズム奏を楽しむことができる(小3段階Aイ(ウ)㉔)	(知・技) 曲のリズム、速度や強弱の違いについて気付こうとしている (思・判・表) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現に対する思いをもとうとしている (主学) 教師や友達と一緒にリズム奏を楽しもうとしている	・リズムに合わせて表現しよう	・簡易打楽器等で音楽に合わせているいろいろなパターンのリズム打ちを楽しみながら、音符や音価についての簡単な学習を行う。	体育「ダンス」 数学「30までの整数(数唱)」 「身の回りにある物の形」
	6月	6	(知及技) 平和への思いを持ち、教師や友達と一緒に声を合わせて歌うことができる(小3段階Aア(ウ)㉔) (思判表力) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付くことができる(小3段階Aア(イ)㉔) (学・人) 平和に関する音楽を鑑賞し平和の尊さを感じることができる(小3段階Bア(ア))	(知・技) 平和への思いを持ち、教師や友達と一緒に声を合わせて歌おうとしている (思・判・表) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付こうとしている (主学) 平和に関する楽曲を鑑賞し平和の尊さを感じようとしている	・平和学習のうた	・平和について考える機会とし、歌詞に込められた思いを感じ取りながら歌う。	国語「平和の本を読もう」 社会「平和について(慰霊の日)」 美術「平和への願い」
	7月	6	(知及技) 郷土(沖縄)の音楽や楽器(三線)についての基礎的な知識を身に付け、簡単な楽譜を見て演奏することができる(小3段階Aイ(ウ)㉔) (思判表力) 郷土(沖縄)の音楽の独特な音色やリズムを味わい表現することができる(小3段階Aア(イ)㉔・Aイ(イ)㉔) (学・人) 郷土(沖縄)の音楽の特徴を感じながら鑑賞する(小3段階B(イ))	(知・技) 郷土(沖縄)の音楽や楽器(三線)についての基礎的な知識を身に付け、簡単な楽譜を見て演奏しようとしている (思・判・表) 郷土(沖縄)の音楽の独特な音色やリズムを味わい表現をしようとしている (主学) 郷土(沖縄)の音楽の特徴を感じながら鑑賞しようとしている	・沖縄・郷土の音楽Ⅰ	・郷土(沖縄)の音楽に興味関心を持ち、三線の基本的な扱い方や奏法を学ぶ。	国語「島くとうば」 社会「エイサーを演舞しよう」 美術「地域の伝統工芸」 体育「エイサー、空手、琉球舞踊」

2 学 期	9月	6	(知及技) 教師の範唱を聴いて歌ったり手話を模倣したり歌詞やリズムを意識して歌おうとしている (小3段階Aア(ウ)㉔) (思判表力) 曲名や曲の雰囲気と曲の速さや強弱との関わりに気付くことができる (小3段階Aア(イ)㉔) (学・人) 自然な発声でのびのびと歌う喜びを味わうことができる (小3段階Aア(ウ)㉔) (知及技) 郷土 (沖縄) の音楽や楽器 (三線) についての基礎的な知識を身に付け、簡単な楽譜を見て演奏することができる (小3段階Aイ(ウ)㉔) (思判表力) 郷土 (沖縄) の音楽の独特な音色やリズムを味わい表現することができる (小3段階Aア(イ)㉔・Aイ(イ)㉔) (学・人) 郷土 (沖縄) の音楽の特徴を感じながら鑑賞する (小3段階B(イ))	(知・技) 教師の範唱を聴いて歌ったり、手話を模倣したり、歌詞を見て歌うことができる (思・判・表) 曲名や曲の雰囲気と曲の速さや強弱との関わりに気付くことができる (主学) 自然な発声でのびのびと歌う喜びを味わうことができる (知・技) 郷土 (沖縄) の音楽や楽器 (三線) についての基礎的な知識を身に付け、簡単な楽譜を見て演奏することができる (思・判・表) 郷土 (沖縄) の音楽の独特な音色やリズムを味わい表現することができる (主学) 郷土 (沖縄) の音楽の特徴を感じながら鑑賞する	・歌い方を工夫しよう ・沖縄・郷土の音楽Ⅱ ・舞台祭に向けて	・歌詞の内容を理解し、姿勢に気をつけながら表情豊かに歌うことができるようにする。 ・郷土 (沖縄) の音楽に興味関心を持ち、三線の基本的な扱い方や奏法を身に付け演奏を楽しむことができる。 ・人前で発表することを意識して歌唱や身体表現ができるようにする。	国語「読書を楽しもう」「島くとうば」 社会「エイサーを演舞しよう」 美術「地域の伝統工芸」 体育「エイサー、空手、琉球舞踊」
	10月	8	(知及技) 教師や友達の楽器の音を聴いて、仲間と協力してリズムや速度を合わせて演奏できる (小3段階Aイ(ウ)㉔) (思判表力) 演奏の仕方による楽器の音色の違いに気付くことができる (小3段階Aイ(イ)㉔) (学・人) 自分たちの演奏について評価し合ったり発表しようとしている (小3段階Aウ(ア)㉔)	(知・技) 教師や友達の楽器の音を聴いて、仲間と協力してリズムや速度を合わせて演奏できる (思・判・表) 演奏の仕方による楽器の音色の違いに気付くことができる (主学) 自分たちの演奏について評価し合ったり発表しようとしている	・合奏しよう 発表会に向けて	・友達のを意識しながら演奏することで、音の重なりや響きのおもしろさを感じ取れるようにする。 ・表現に必要な音楽上の工夫 (音符、記号等) について学ぶ。	美術「表現 (美術展に向けて)」 国語
	11月	8	(知及技) 音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける (小3段階Aウ(ウ)㉔) (思・判・表) 曲や物語のイメージに合う音色やリズムについて思いをもつことができる (小3段階Aウ(ア)㉔) (学・人) 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を得ることができる (小3段階Aウ(ア)㉔)	(知・技) 音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けようとしている (思・判・表) 曲や物語のイメージに合う音色やリズムについて思いをもつことができる (主学) 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を得ることができる	・音楽をつくろう	・情景をイメージしながら場面にあった音や奏法を考え、表現できるようにする。	美術「表現～美術展に向けて」 国語「お話キャラバン隊をしよう」 体育「特体連に向けて」
	12月	6	(知及技) 曲の季節感や思いを表現するために必要な力を養う (小3段階Aエ(ウ)㉔) (思判表力) 曲の季節感や歌詞の内容を感じて雰囲気を楽しみながら表現することができる (小3段階Aア(イ)㉔・Aイ(イ)㉔) (学・人) 身近な人の演奏や生の音楽に触れてその美しさや楽しさを味わう (中1段階Bア(ア)) (知及技) オーケストラで使われる楽器 (名前、奏法、特徴) を学ぶ (小3段階Aイ(ア)㉔) (思判表力) オーケストラの響きや演奏の良さを味わって聴くことができる (小3段階Bア(ア)) (学・人) 実際に本物の楽器に触れ鑑賞への関心を高める (小3段階Aイ(ウ)㉔)	(知・技) 曲の季節感や思いを表現するために必要な力を身に付けようとしている (思・判・表) 曲の季節感や歌詞の内容を感じて雰囲気を楽しみながら表現しようとしている (主学) 身近な人の演奏や生の音楽に触れてその美しさや楽しさを味わおうとしている (知・技) オーケストラで使われる楽器 (名前、奏法、特徴) について興味を持ち学ぼうとしている (思・判・表) オーケストラの響きや演奏の良さを味わって聴こうとしている (主学) 実際に本物の楽器に触れ鑑賞への意欲を高めようとしている	・季節の歌を歌おう ・オーケストラの楽器	・歌詞の内容や音楽のつくり、使われている楽器の音色などから曲の特徴を感じ、自分なりの表現を楽しむ。 ・オーケストラで使われる楽器について学び、大編成の合奏の楽しさ、美しさに気付く。	国語「季節の言葉」 理科「季節と身の回りの生き物」 美術「豊かな生活～信念に向けて」 英語「Enjoy Christmas」

3 学 期	1 月	6	(知及技) 鍵盤楽器に親しみ基本的な奏法・指使いを身に付け楽器の音色と全体の響きとの関わりに気付くことができる。(小3段階Aイ(ウ)⑦) (思判表力) 音程の変化に気をつけながら音階や簡単なフレーズを弾くことができる(小3段階Aイ(ウ)⑦) (学・人) 教師や友達と一緒に演奏する楽しみを味わうことができる(小3段階Aイ(ウ)⑦)	(知・技) 鍵盤楽器に親しみ基本的な奏法・指使いを身に付け楽器の音色と全体の響きとの関わりに気付こうとしている (思・判・表) 音程の変化に気をつけながら音階や簡単なフレーズを弾こうとしている (主学) 教師や友達と一緒に演奏する楽しみを味わおうとしている	・楽器を演奏しよう 鍵盤楽器に挑戦!	・鍵盤楽器の基本的な奏法を身に付け音階や簡単なフレーズを曲に合わせて弾くことができる	美術「表現」「鑑賞」～美術展に向けて
	2 月	6	(知及技) 曲の季節感や思いや意図を表現するために必要な技能を身に付ける(小3段階Aア(ウ)⑦、Aイ(ウ)⑦) (思判表力) 曲の季節感や歌詞の示す情景をイメージすることができる (中1段階Aア(ア)④、Aイ(ア)④) (学・人) 身近な人の演奏や生の音楽に触れてその美しさや楽しさを味わう(中1段階Bア(イ))	(知・技) 曲の季節感や思いや意図をもつことができる (思・判・表) 曲の季節感や歌詞の示す情景をイメージすることができる (主学) 身近な人の演奏や生の音楽に触れてその美しさや楽しさを味わおうとしている	・春のうた	・歌詞の内容や音楽のつくり、使われている楽器の音色などから曲の特徴を感じ、自分なりの表現を楽しむ。	国語「季節の言葉」理科「季節と身の回りの生き物」「水や空気と温度」
	3 月	6	(知及技) 教師の示範を良く見て手話を模倣したり模唱することができる(小3段階Aア(ウ)⑦、Aエ(ウ)⑦) (思判表力) 曲想に親しみ、曲の雰囲気や歌詞の内容を感じながらのびのびと歌うことができる(小3段階Aア(ア)④) (学・人) 卒業にまつわる曲を聴き曲想や歌詞の雰囲気を味わうことができる(小3段階Bア(ア)) (知及技) 既習曲の曲名や曲の特徴を覚えることができる(中1段階Bア(ア)(イ)) (思判表力) 1年間の活動を振り返り曲の良さや表現の楽しさを感じることができる(中1段階Bア(ア)) (学・人) みんなの前で演奏や感想を発表することができる(中1段階Aア(ウ)⑦・Aイ(ウ)⑦・Aエ(ウ)⑦)	(知・技) 教師の示範を良く見て手話を模倣したり模唱することができる (思・判・表) 歌詞に込められた卒業への想いを感じ、歌詞を見ながら歌おうとしている(歌いたい気持ちを手話で表現しようとしている) (主学) 卒業にまつわる曲を聴き曲想や歌詞の雰囲気を味わおうとしている (知・技) 既習曲の曲名や曲の特徴を覚えている (思・判・表) 1年間の活動を振り返り曲の良さや表現の楽しさを感じようとしている (主学) みんなの前で演奏や感想を発表しようとしている	・卒業のうた ・1年間のまとめ	・歌詞の内容を味わいながら思いを込めて歌う。 ・既習曲を演奏し、頑張ったことを発表する。	美術「憧れの自分に変身」「卒業式に向けて」全教科「1年間のまとめ」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	1学年12名		おんがく☆ おんがく☆☆

年間目標			(知及技) 知識及び技能	曲名や曲想と簡単な音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。(中Ⅰ段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	音楽表現を工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもって聴くことができるようにする。(中Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。(中Ⅰ段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	6	(知及技)表現する音に気付き、楽器の音を出す技能を身に付けることができる。(小Ⅰ段階 Aア(イ)(ウ)㉔) (思判表力)音楽を聞いて、自分なりに表そうとすることができる。(小Ⅰ段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)表現する音に気付き、楽器の音を出す技能を身に付けてようとしている。 (思・判・表)音楽を聞いて、自分なりに表そうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	音と遊ぼう① 絵描き歌①	・楽器の音と名称を知った上で、楽器を鳴らす体験をする。 ・歌詞に合わせて生徒が自分でイラストを貼りながら歌って楽しめるようにする。	国語「新しい仲間と学ぼう」 体育「体づくり運動」
	5月	6	(知及技)歌詞に使われている言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)(ウ)㉕) (思判表力)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に器楽の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)歌詞に使われている言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちようとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	音と遊ぼう① 絵描き歌① 春・夏の歌①	・教科書のイラストやパネルシアターを示しながら、教師が範唱する。 ・教師と一緒に発音練習をする。 ・使用する楽器を選んで、自分で奏でて音色を味わう。	体育「ダンス」 数学「かずのかぞえかた」「かずのまともり」「かたちあそび」
	6月	6	(知及技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(小2段階 Bア(イ)) (思判表力)身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階 Bア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けようとしている。 (思・判・表)身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴こうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	平和学習の歌①	・平和について触れ、やさしい旋律を歌うことができる。 ・教師の範唱を聴くなかで、好きな歌詞や登場人物を見つけ、役割分担しながら友達と歌唱するようにする。	国語「平和の本の読み聞かせ」 社会「慰霊の日について知ろう」 美術「平和を感じよう」
	7月	6	(知及技)曲の特徴的な旋律に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)㉖ (ウ)㉗) (思判表力)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)曲の特徴的な旋律に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちようとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	打楽器に挑戦①	・教師の示すペープサートや挿絵、パネルシアターを歌とともに鑑賞する。 ・特徴的な歌詞と旋律部分を、教師や友達と一緒に歌って楽しむようにする。	体育「ダンス」 数学「かずのかぞえかた」「かずのまともり」「かたちあそび」

2 学 期	9月	6	(知及技)曲名と動きの関わりに 気付き、模倣して手足や身体全 体を動かす技能を身に付けるこ とができる。(小2段階 Aエ(イ) ⑦(ウ)⑦) (思判表力)簡単なリズムの特徴 を感じ取り、体を動かすことに 思いをもつことができる。(小2 段階 Aエ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的に身体表現の学習活動 に取り組むことができる。(小2 段階)	(知・技)曲名と動きの関わりに 気付き、模倣して手足や身体全 体を動かす技能を身に付けよう としている。 (思・判・表)簡単なリズムの特 徴を感じ取り、体を動かすこと に思いをもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的に身体表現の学習活動に 取り組もうとしている。	打楽器に挑戦① 表現してみよう① ・舞台発表表に向 けて	・手話表現につ いて簡単な手話やリ ズムの特徴を感じ 取り体を動かす。 ・身近な打楽器や 鍵盤楽器に親しみ を持たせ、音を出 して楽器の音色に 気付く。 ・教師や友達と一 緒に舞台発表の練 習に取り組むこと ができる。	体育「体づくり運 動」 国語「語彙を広げよ う」 美術「語彙を広げよ う～画材や色の名 前」
	10月	8	(知及技)拍や曲の特徴的なリズム に気付き、模倣をして演奏す る技能を身に付けることができる。 (小2段階 Aイ(イ)⑦(ウ) ⑦) (思判表力)身近な楽器に親しみ 音を出そうとする思いをもつこ と。(小2段階 Aイ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的に器楽の学習活動に取 り組むことができる。(小2段階)	(知・技)拍や曲の特徴的なリズム に気付き、模倣をして演奏す る技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)身近な楽器に親し み音を出そうとする思いをもと うとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的に器楽の学習活動に取 組もうとしている。	沖縄の音楽① 秋・冬の歌①	・郷土の楽器に興 味関心を持ち、教 師の支援で三線の 基本的な音の出し 方と弾き方につ いて体験する。 ・季節の変化を感じ ながら演奏す る。	社会「沖縄の伝統芸 能を体験しよう」 美術「沖縄の伝統文 化を学ぼう」 国語「島くとうばに 触れよう」 体育「ダンス、エイ サー」
	11月	8	(知及技)曲の特徴的な旋律に気 付き、曲の一部分を模唱する技 能を身に付けることができる。 (小2段階 Aア(イ)⑦ (ウ)⑦) (思判表力)やさしい旋律の一部 分を自分なりに歌いたいと思 いをもつことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的に歌唱の学習活動に取 り組むことができる。(小2段階)	(知・技)曲の特徴的なリズムと 旋律に気付き、曲の一部分を模 唱する技能を身に付けようとし ている。 (思・判・表)やさしい旋律の一部 分を自分なりに歌いたいと思 いをもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的に歌唱の学習活動に取 組もうとしている。	秋・冬の歌①	・曲名や歌詞に使 われている特徴的 な言葉に気付くよ うに範唱を聴く。 曲の一部分を歌う ことができるよう にする。	国語「読書を楽しも う」 体育「特大連に向け て」
	12月	6	(知及技)拍や曲の特徴的なリズム に気付き、模倣をして演奏す る技能を身に付けることができる。 (小2段階 Aイ(イ)⑦(ウ) ⑦) (思判表力)身近な打楽器などに 親しみ音を出そうとする思いを もつこと。(小2段階 Aイ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に器楽の学習 活動に取り組むことができる。 (小2段階)	(知・技)拍や曲の特徴的なリズム に気付き、模倣をして演奏す る技能を身に付けようとし ている。 (思・判・表)身近な打楽器など に親しみ音を出そうとする思い をもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的・協働的に器楽の学習活 動に取り組もうとしている。	秋・冬の歌① ドレミと仲良し①	・曲名や好きな曲 の歌詞に使われて いる旋律の一部を 歌ったり、雰囲気 を味いながら楽器 を演奏する。	国語「季節の言葉」 社会「正月遊びを体 験しよう」 理科「季節と身の回 りの生物」「風、 光、音、温度」 英語「クリスマス」
	1月	6	(知及技)身近な人の演奏に触れ て、好きな音色や楽器の音を見 付けることができる。(小2段階 Bア(イ)) (思判表力)身近な人の演奏を見 たり、体の動きで表したりし ながら聴くことができる。(小2段 階 Bア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に鑑賞の学習 活動に取り組むことができる。 (小2段階)	(知・技)身近な人の演奏に触れ て、好きな音色や楽器の音を見 付けようとしている。 (思・判・表)身近な人の演奏を 見たり、体の動きで表したりし ながら聴こうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的・協働的に鑑賞の学習活 動に取り組もうとしている。	日本の歌①	・絵またはスライ ドに合わせて、曲 の一部分を教師と 一緒に歌唱しなが ら聴く。	数学「かずのまとま り」 国語

3 学 期	2月	6	(知及技)曲名と動きの関わりに 気付き、模倣して手足や身体全 体を動かす技能を身に付けるこ とができる。(小2段階 Aエ(イ) ①(ウ)㊦) (思判表力)簡単なリズムの特徴 を感じ取り、体を動かすことに 思いをもつことができる。(小2 段階 Aエ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的に身体表現の学習活動 に取り組むことができる。(小2 段階)	(知・技)曲名と動きの関わりに 気付き、模倣して手足や身体全 体を動かす技能を身に付けよう としている。 (思・判・表)簡単なリズムの特 徴を感じ取り、体を動かすこと に思いをもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的に身体表現の学習活動に 取り組もうとしている。	みんなでつながろ う①	・リズムに乗って 歌い、楽しみなが ら歩いたり走った りする。	国語「季節の言葉」 理科「季節と身の回 りの生物」「風、 光、音、温度」
	3月	6	(知及技)曲の特徴的な旋律に気 付き、曲の一部分を模唱する技 能を身に付けることができる。 (小2段階 AA(イ)㊦ (ウ)㊦) (思判表力)やさしい旋律の一部 分を自分なりに歌いたいと思 いをもつことができる。(小2段階 AA(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的に歌唱の学習活動に取 り組むことができる。(小2段階)	(知・技)曲の特徴的な旋律に気 付き、曲の一部分を模唱する技 能を身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一 部分を自分なりに歌いたいと思 いをもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的に歌唱の学習活動に取 組もうとしている。	卒業の歌① 1年間のまとめ①	・歌の持つイメー ジを感じてやさし く歌う。 ・今まで学習した 歌や楽器演奏やリ ズムあそび、手話 表現を行う。	美術「卒業式に向け て」 全教科「1年間のま とめ」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				

単位数／配当時間	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	2学年 15名(①11名・②4名)		音楽☆☆☆☆

			(知及技) 知識及び技能	曲名や曲想と音楽のつくりについて気付き、感じたことを表現するために必要な技能を身に付けることができるようにする。(中Ⅰ段階)			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	曲や演奏の美しさを見いだしながら音楽の楽しさを味わって聴いたり表現したりすることができるようにする。(中Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。(中Ⅰ段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の 活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	3	(知及技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりに気付くことができる。(中Ⅰ段階Aア(イ)④) (思判表力)曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図を持つことができる。(中Ⅰ段階Aア(ア)⑦) (学・人)歌詞を味わいながら、友達への優しさを共感して歌うことができる。(中Ⅰ段階Aウ) (知及技)曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりに気づくことができる。(中Ⅰ段階Bア(イ)) (思判表力)曲や演奏の楽しさを見いだして聴くことができる。(中Ⅰ段階Bア(ア)) (学・人)明るく軽快な曲想を感じ取り曲のよさを見いだすことができる。(中Ⅰ段階Bウ)	(知・技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりに気付こうとしている。 (思・判・表)曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図を持とうとしている。 (主学)歌詞を味わいながら、友達への優しさを共感して歌おうとしている。 (知・技)曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりに気づこうとしている。 (思・判・表)曲や演奏の楽しさを見いだして聴こうとしている。 (主学)明るく軽快な曲想を感じ取り曲のよさを見いだそうとしている。	・みんなで歌おうⅠ ・いろいろな音楽を聴こう	・歌詞を味わいながら、友達への優しさを共感して歌えるようにする。 ・明るく軽快な曲想を感じ取り、旋律を楽しむようにする。	国語「新しい仲間と学ぼう」 美術「鑑賞」
	5月	3	(知及技)示範を見て表現したり、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現することができる。(中Ⅰ段階Aエ(ウ)⑦) (思判表力)リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、思いや意図を持って体を動かすことができる。(中Ⅰ段階Aエ(ア)) (学・人)リズムに合わせて楽器を演奏する楽しさを味わうことができる。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技)示範を見て表現したり、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現しようとしている。 (思・判・表)リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、思いや意図を持って体を動かそうとしている。 (主学)リズムに合わせて楽器を演奏する楽しさを味わおうとしている。	・リズムに合わせて表現しよう	・リズムに合わせて楽器を演奏する楽しさを味わう。	体育「ダンス」 数学「30までの整数(数唱)」「身の回りにある物の形」
	6月	3	(知及技)歌詞に込められた意味を知ることができる。(中Ⅰ段階Aア(イ)④) (思判表力)歌唱表現に対する思いや意図をもつことができる。(中Ⅰ段階Aア(ア)) (学・人)平和への願いを込めて歌うことができる。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技)歌詞に込められた意味を知ろうとしている。 (思・判・表)歌唱表現に対する思いや意図をもとうとしている。 (主学)平和への願いを込めて歌おうとしている。	・平和学習のうた	・沖縄戦から命の尊さを学び、平和への願いを込めて歌えるようにする。	国語「平和の本を読もう」 社会「平和について(慰霊の日)」 美術「平和への願い」
	7月	3	(知及技)簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏することができる。(中Ⅰ段階Aイ(ウ)⑦) (思判表力)曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもつことができる。(中Ⅰ段階Aイ(ア)) (学・人)美しい和音の響きを味わうことができる。(中Ⅰ段階Aウ) (知及技)歌詞やリズム、音の高さ等意識して歌う技能を身に付ける。(中Ⅱ段階Aア(ウ)⑦) (思判表力)曲の特徴にふさわしい表現を工夫することができる。(中Ⅱ段階Aア(ア)) (学・人)歌詞の意味を理解して、表情豊かに歌うことができる。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技)簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏しようとしている。 (思・判・表)曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもとうとしている。 (主学)美しい和音の響きを味わおうとしている。 (知・技)歌詞やリズム、音の高さ等意識して歌う技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)曲の特徴にふさわしい表現を工夫しようとしている。 (主学)歌詞の意味を理解して、表情豊かに歌おうとしている。	・響き合いを楽しもう ・みんなで歌おうⅡ	・ゆったりしたメロディーが流れる中で楽器を取り入れ、美しい和音の響きを味わえるようにする。 ・歌詞の意味を理解して表情豊かに歌えるようにする。	国語「島くとうば」 社会「エイサーを演舞しよう」 美術「地域の伝統工芸」 体育「エイサー、空手、琉球舞踊」

2 学 期	9月	3	(知及技)郷土の音楽や楽器についての知識を身につける。(中I段階Ai(イ)㉔) (思判表力)友達楽器の演奏を聴いて、自分の考えを持つことができる。(中I段階Ai(ア)) (学・人)郷土の音楽や楽器に親しみを持って楽しんで演奏することができる。(中I段階Au)	(知・技)郷土の音楽や楽器についての知識を身につけようとしている。 (思・判・表)友達楽器の演奏を聴いて、自分の考えを持つようとしている。 (主学)郷土の音楽や楽器に興味を持って楽しんで演奏している。	・沖縄、郷土の音楽	・三線の基本的な奏法を身に付けながら演奏を楽しめるようにする。	国語「読書を楽しもう」「島くとうば」 社会「エイサーを演舞しよう」 美術「地域の伝統工芸」 体育「エイサー、空手、琉球舞踊」
	10月	4	(知及技)音色や響きに気を付けて、打楽器や旋律楽器にを使って演奏する技能を身に付ける。(中I段階Ai(ウ)㉕) (思判表力)曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもつことができる。(中I段階Ai(ア)) (学・人)仲間と協力して演奏を仕上げていくことができる。(中I段階Au)	(知・技)音色や響きに気を付けて、打楽器や旋律楽器にを使って演奏する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもって演奏している。 (主学)仲間と協力して演奏を仕上げていくようとしている。	・発表会に向けて合奏をしようⅠ ・舞台祭に向けて	・自分の音と友達の音との重なりを感じ取れるようにする。 ・友達の音を意識しながら演奏することで、音の重なりや響きを感じ取れるようにする。	美術「表現（美術展に向けて）」 国語
	11月	4	(知及技)発想を生かした表現、思いや意図に合った表現をするために音楽の仕組みを生かして音楽を作ることができる。(中I段階Au(ウ)㉖) (思判表力)音を音楽へと構成することについて思いや意図を持つことができる。(中I段階Au(ア)㉗) (学・人)仲間と協力しながら音楽劇をする楽しさを味わうことができる。(中I段階Au)	(知・技)発想を生かした表現、思いや意図に合った表現をするために音楽の仕組みを生かして音楽を作ろうとしている。 (思・判・表)音を音楽へと構成することについて思いや意図を持つようとしている。 (主学)音楽を聴いて、ストーリーを考え、自分の言葉で表現しようとしている。	・お話の音楽を作ろう ・舞台祭に向けて	・音楽を聴いて、ストーリーを思い浮かべる。	美術「表現～美術展に向けて」 国語「お話キャラバン隊をしよう」 体育「特体連に向けて」
	12月	3	(知及技)旋律楽器や伴奏楽器の基本的な意識して、音色や響きに気を付けて演奏する技能を身につける。(中2段階Ai(ウ)㉘) (思判表力)旋律楽器や伴奏楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫することができる。(中I段階Ai(ア)) (学・人)2部合奏の響きを味わいながら旋律楽器や伴奏楽器を演奏することができる。(中I段階Au)	(知・技)旋律楽器や伴奏楽器の基本的な意識して、音色や響きに気を付けて演奏する技能を身につけようとしている。 (思・判・表)旋律楽器や伴奏楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫しようとしている。 (主学)2部合奏の響きを味わいながら旋律楽器や伴奏楽器を演奏することができる。	・冬の音楽を楽しもう	・2部合奏の響きを味わいながら旋律楽器や伴奏楽器を演奏できるようにする。	国語「季節の言葉」 理科「季節と身の回りの生き物」 美術「豊かな生活～信念に向けて」 英語「Enjoy Christmas」
3 学 期	1月	3	(知及技)教師や友達の楽器の音を聴いてリズムや速度を合わせて演奏する技能を身に付ける。(中2段階Ai(ウ)㉙) (思判表力)鍵盤楽器や打楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫することができる。(中2段階Ai(ア)) (学・人)仲間と協力して演奏を仕上げていくことができる。(中2段階Au)	(知・技)教師や友達の楽器の音を聴いてリズムや速度を合わせて演奏する技能を身に付けることができる。 (思・判・表)鍵盤楽器や打楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫しようとしている。 (主学)仲間と協力して演奏を仕上げていくことができる。	・合奏をしようⅡ ・物語と音楽	・鍵盤楽器や打楽器を用いて演奏できるようにする。 ・それぞれの曲の特徴を身体表現して、曲の構成を理解できるようにする。	美術「表現」「鑑賞」～美術展に向けて
	2月	3	(知及技)呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身につける。(中2段階Aa(ウ)) (思判表力)曲想を感じ取り、曲の雰囲気に合った歌い方を考えて歌うことができる。(中2段階Aa(ア)) (学・人)歌詞の内容をつかみ、明るく歌うことができる。(中2段階Au)	(知・技)呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身につけようとしている。 (思・判・表)曲想を感じ取り、曲の雰囲気に合った歌い方を考えて歌うことができる。 (主学)歌詞の内容をつかみ、明るく歌おうとしている。	・春のうた	・歌詞の内容をつかみ、明るく歌う。	国語「季節の言葉」 理科「季節と身の回りの生き物」「水や空気と温度」

3月	3	(知・技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりを理解することができる。(中2段階Aア(イ)④)) (思・判・表)曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図をもつことができる。(中2段階Aア(ア)) (学・人)友達と気持ちを合わせて歌うことができる。(中2段階Aウ) (知・技)各学期で取り組んできた活動を振り返ることができる。 (思・判・表)振り返った活動の感想を考えることができる。 (学・人)自分たちの活動を振り返って、発表する。	(知・技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりを理解しようとしている。 (思・判・表)曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図をもとうとしている。 (主・学)友達と気持ちを合わせて歌うことができる。 (知・技)各学期で取り組んできた活動を振り返ることができる。 (思・判・表)振り返った活動の感想を考えようとしている。 (主・学)自分たちの活動を振り返って、発表しようとしている。	・卒業のうた ・1年間のまとめ	・卒業式に向けた歌を歌う。 ・単元の振り返りプリントや授業の様子動画を1年の振り返りをおこなう。	美術「憧れの自分に変身」「卒業式に向けて」 全教科「1年間のまとめ」
留意点 引継等						
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	2学年 11名		おんがく☆ おんがく☆☆

年間目標	(知及技) 知識及び技能		曲の雰囲気や特徴について気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。（中1段階）				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		音楽表現を自分なりに工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもって聴くことができるようにする。（中1段階）				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。（中1段階）				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	6	(知及技)表現する音に気付き、楽器の音を出す技能を身に付けることができる。(小1段階 Aア(イ)(ウ)④) (思判表力)音楽を聞いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)表現する音に気付き、楽器の音を出す技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)音楽を聞いて、自分なりに表そうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	音と遊ぶ② 絵描き歌②	・何の楽器の音がしたか、教科書にある楽器から探し、楽器の音と名称を知った上で、楽器を鳴らす体験をする。 ・歌詞に合わせて生徒が自分でイラストを貼りながら歌って楽しめるようにする。	国語「新しい仲間と学ぼう」 体育「体づくり運動」
	5月	6	(知及技)歌詞に使われている言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)⑦(ウ)⑦) (思判表力)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちつことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に器楽の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)歌詞に使われている言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちつとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	春・夏の歌② 先生とやりとり② 打楽器に挑戦②	・教科書のイラストやパネルシアターを示しながら、教師が範唱する。 ・教師と一緒に発音練習をする。 ・使用する楽器を選んで、自分で奏でて音色を味わう。	国語「季節の言葉」 理科「季節と身の回りの生物」「風、光、音、温度」
	6月	6	(知及技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(小2段階 Bア(イ)) (思判表力)身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階 Bア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けようとしている。 (思・判・表)身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴こうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	平和学習の歌② 音楽でお話②	・平和について触れる機会とし、曲の歌詞に使われている内容を理解させ、やさしい旋律を歌うことができる。 ・教師の範唱を聴くなかで、好きな歌詞や登場人物を見つけ、役割分担しながら友達と歌唱するようにする。	国語「平和の本の読み聞かせ」 社会「慰霊の日について知ろう」 美術「平和を感じよう」
	7月	6	(知及技)曲の特徴的な旋律に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)⑦(ウ)⑦) (思判表力)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちつことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)曲の特徴的な旋律に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちつとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	生活の中で②	・教師の示すペープサートや挿絵、パネルシアターを歌とともに鑑賞する。 ・特徴的な歌詞と旋律部分を、教師や友達と一緒に歌って楽しむようにする。	体育「ダンス」 数学「かずのかぞえかた」「かずのまそまり」「かたちあそび」

2 学 期	9月	6	(知及技)曲名と動きの関わりに 気付き、模倣して手足や身体全 体を動かす技能を身に付けるこ とができる。(小2段階 Aエ(イ) ①(ウ)⑦) (思判表力)簡単なリズムの特徴 を感じ取り、体を動かすことに 思いをもつことができる。(小2 段階 Aエ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的に身体表現の学習活動 に取り組むことができる。(小2 段階)	(知・技)曲名と動きの関わり に気付き、模倣して手足や身 体全体を動かす技能を身に付 けようとしている。 (思・判・表)簡単なリズムの 特徴を感じ取り、体を動かす ことに思いをもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみなが ら主体的に身体表現の学習活 動に取り組もうとしている。	表現してみよう ② リズムで遊ぼう ② 音楽を楽しもう ②	・手話表現について簡 単な手話やリズムの特 徴を感じ取り体を動か す。 ・身近な打楽器や鍵盤 楽器に親しみを持た せ、音を出して楽器の 音色に気付く。	体育「体づくり運 動」 国語「語彙を広げよ う」 美術「語彙を広げよ う～画材や色の名 前」
	10月	8	(知及技)拍や曲の特徴的なリズ ムに気付き、模倣をして演奏す る技能を身に付けることができ る。(小2段階 Aイ(イ)⑦(ウ) ⑦) (思判表力)身近な楽器に親しみ 音を出そうとする思いをもつこ と。(小2段階 Aイ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的に器楽の学習活動に取 り組むことができる。(小2段階)	(知・技)拍や曲の特徴的なリ ズムに気付き、模倣をして演 奏する技能を身に付けようと している。 (思・判・表)身近な楽器に親 しみ音を出そうとする思いを もとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみなが ら主体的に器楽の学習活動に 取り組もうとしている。	沖縄の音楽② 秋・冬の歌② 舞台祭に向けて	・郷土の楽器に興味関 心を持ち、教師の支援 で三線の基本的な音の 出し方と弾き方につい て体験する。 ・季節の変化を感じな がら演奏する。	社会「沖縄の伝統芸 能を体験しよう」 美術「沖縄の伝統文 化を学ぼう」 国語「島くとうばに 触れよう」 体育「ダンス、エイ サー」
	11月	8	(知及技)曲の特徴的な旋律に気 付き、曲の一部分を模唱する技 能を身に付けることができる。 (小2段階 Aア(イ)⑦ (ウ)⑦) (思判表力)やさしい旋律の一部 分を自分なりに歌いたいと思い をもつことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的に歌唱の学習活動に取 り組むことができる。(小2段階)	(知・技)曲の特徴的なリズム と旋律に気付き、曲の一部 分を模唱する技能を身に付けよ うとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の 一部分を自分なりに歌いたい と思いをもちようとしている。 (主学)音楽活動を楽しみなが ら主体的に歌唱の学習活動に 取り組もうとしている。	秋・冬の歌② 音色を楽しもう ② 舞台祭に向けて	・曲名や歌詞に使われ ている特徴的な言葉に 気付くように範唱を聴 く。曲の一部分を歌う ことができるようにす る。	国語「読書を楽しも う」 体育「特大連に向け て」
	12月	6	(知及技)拍や曲の特徴的なリズ ムに気付き、模倣をして演奏す る技能を身に付けることができ る。(小2段階 Aイ(イ)⑦(ウ) ⑦) (思判表力)身近な打楽器などに 親しみ音を出そうとする思いを もちつこと。(小2段階 Aイ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に器楽の学習 活動に取り組むことができる。 (小2段階)	(知・技)拍や曲の特徴的なリ ズムに気付き、模倣をして演 奏する技能を身に付けようと している。 (思・判・表)身近な打楽器な どに親しみ音を出そうとする 思いをもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に器楽の学 習活動に取り組もうとしてい る。	秋・冬の歌② ドレミと仲良し ②	・曲名や好きな曲の歌 詞に使われている旋律 の一部を歌ったり、雰 囲気を味いながら楽器 を演奏する。	英語「クリスマス」
	1月	6	(知及技)身近な人の演奏に触れ て、好きな音色や楽器の音を見 付けることができる。(小2段階 Bア(イ)) (思判表力)身近な人の演奏を見 たり、体の動きで表したりしな がら聴くことができる。(小2段 階 Bア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に鑑賞の学習 活動に取り組むことができる。 (小2段階)	(知・技)身近な人の演奏に触 れて、好きな音色や楽器の音 を見付けようとしている。 (思・判・表)身近な人の演奏 を見たり、体の動きで表した りしながら聴こうとしてい る。 (主学)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に鑑賞の学 習活動に取り組もうとしてい る。	日本の歌② 様子を思い浮か べて②	・絵またはスライドに 合わせて、曲の一部 分を教師と一緒に歌唱し ながら聴く。	国語「季節の言葉」 理科「季節と身の回 りの生物」「風、 光、音、温度」

3 学 期	2月	6	(知及技)曲名と動きの関わりに 気付き、模倣して手足や身体全 体を動かす技能を身に付けるこ とができる。(小2段階 Aエ(イ) ①(ウ)⑦) (思判表力)簡単なリズムの特徴 を感じ取り、体を動かすことに 思いをもつことができる。(小2 段階 Aエ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的に身体表現の学習活動 に取り組むことができる。(小2 段階)	(知・技)曲名と動きの関わり に気付き、模倣して手足や身 体全体を動かす技能を身に付 けようとしている。 (思・判・表)簡単なリズムの 特徴を感じ取り、体を動かす ことに思いをもとうとしてい る。 (主学)音楽活動を楽しみなが ら主体的に身体表現の学習活 動に取り組もうとしている。	みんなでつなが ろう②	・リズムに乗って歌 い、楽しみながら歩い たり走ったりする。	美術「卒業式に向け て」
	3月	6	(知及技)曲の特徴的な旋律に気 付き、曲の一部分を模唱する技 能を身に付けることができる。 (小2段階 Aア(イ)⑦ (ウ)⑦) (思判表力)やさしい旋律の一部 分を自分なりに歌いたいと思 いをもつことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的に歌唱の学習活動に 取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)曲の特徴的な旋律に 気付き、曲の一部分を模唱す る技能を身に付けようとして いる。 (思・判・表)やさしい旋律の 一部分を自分なりに歌いたい と思いをもちようとしている。 (主学)音楽活動を楽しみなが ら主体的に歌唱の学習活動に 取り組もうとしている。	卒業の歌② 1年間のまとめ ②	・歌の持つイメージを 感じてやさしく歌う。 ・今まで学習した歌や 楽器演奏やリズムあそ び、手話表現を行う。	全教科「1年間のま とめ」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 24名		音楽☆☆☆

			(知及技) 知識及び技能	曲名や曲想と音楽のつくりについて気づき、感じたことを表現するために必要な技能を身に付けることができるようにする。(中2段階)			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	感じたことを表現したり曲や演奏の美しさを見いだしながら音楽の楽しさを味わって聴くことができるようにする。(中2段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。(中2段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の 活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	6	(知及技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりに気付くことができる。(中Ⅰ段階Aア(イ)㉔) (思判表力)曲の雰囲気合いに合いそうな表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図を持つことができる。(中Ⅰ段階Aア(ア)㉕) (学・人)歌詞を味わいながら、友達への優しさを共感して歌うことができる。(中Ⅰ段階Aウ) (知及技)曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりに気づくことができる。(中Ⅰ段階Bア(イ)) (思判表力)曲や演奏の楽しさを見いだして聴くことができる。(中Ⅰ段階Bア(ア)) (学・人)明るく軽快な曲想を感じ取り曲のよさを見いだすことができる。(中Ⅰ段階Bウ)	(知・技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりに気付こうとしている。 (思・判・表)曲の雰囲気合いに合いそうな表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図を持つようとしている。 (主学)歌詞を味わいながら、友達への優しさを共感して歌おうとしている。 (知・技)曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりに気づこうとしている。 (思・判・表)曲や演奏の楽しさを見だして聴こうとしている。 (主学)明るく軽快な曲想を感じ取り曲のよさを見いだそうとしている。	・みんなで歌おうⅠ ・いろいろな音楽を聴こう	・歌詞を味わいながら、友達への優しさを共感して歌えるようにする。 ・明るく軽快な曲想を感じ取り、旋律を楽しめるようにする。	国語「新しい仲間と学ぼう」 美術「鑑賞」
	5月	6	(知及技)示範を見て表現したり、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現することができる。(中Ⅰ段階Aエ(ウ)㉖) (思判表力)リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、思いや意図を持って体を動かすことができる。(中Ⅰ段階Aエ(ア)) (学・人)リズムに合わせて楽器を演奏する楽しさを味わうことができる。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技)示範を見て表現したり、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現しようとしている。 (思・判・表)リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、思いや意図を持って体を動かそうとしている。 (主学)リズムに合わせて楽器を演奏する楽しさを味わおうとしている。	・リズムに合わせて表現しよう	・リズムに合わせて楽器を演奏する楽しさを味わう。	体育「ダンス」 数学「30までの整数(数唱)」 「身の回りにある物の形」
	6月	6	(知及技)歌詞に込められた意味を知ることができる。(中Ⅰ段階Aア(イ)㉔) (思判表力)歌唱表現に対する思いや意図をもつことができる。(中Ⅰ段階Aア(ア)) (学・人)平和への願いを込めて歌うことができる。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技)歌詞に込められた意味を知ろうとしている。 (思・判・表)歌唱表現に対する思いや意図をもつようとしている。 (主学)平和への願いを込めて歌おうとしている。	・平和学習のうた	・沖縄戦から命の尊さを学び、平和への願いを込めて歌えるようにする。	国語「平和の本を読む」 社会「平和について(慰霊の日)」 美術「平和への願い」
	7月	6	(知及技)簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏することができる。(中Ⅰ段階Aイ(ウ)㉗) (思判表力)曲の雰囲気合いに合いそうな表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもつことができる。(中Ⅰ段階Aイ(ア)) (学・人)美しい和音の響きを味わうことができる。(中Ⅰ段階Aウ) (知及技)歌詞やリズム、音の高さ等意識して歌う技能を身に付ける。(中2段階Aア(ウ)㉘) (思判表力)曲の特徴にふさわしい表現を工夫することができる。(中2段階Aア(ア)) (学・人)歌詞の意味を理解して、表情豊かに歌うことができる。(中Ⅰ段階Aウ)	(知・技)簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏しようとしている。 (思・判・表)曲の雰囲気合いに合いそうな表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもつようとしている。 (主学)美しい和音の響きを味わおうとしている。 (知・技)歌詞やリズム、音の高さ等意識して歌う技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)曲の特徴にふさわしい表現を工夫しようとしている。 (主学)歌詞の意味を理解して、表情豊かに歌おうとしている。	・響き合いを楽しもう ・みんなで歌おうⅡ	・ゆったりしたメロディーが流れる中で楽器を取り入れ、美しい和音の響きを味わえるようにする。 ・歌詞の意味を理解して表情豊かに歌えるようにする。	国語「お話キャラバン隊」「読書を楽しもう」

2 学 期	9月	6	(知及技)郷土の音楽や楽器についての知識を身につける。(中1段階AI(イ)㉗) (思判表力)友達の楽器の演奏を聴いて、自分の考えを持つことができる。(中1段階AI(ア)) (学・人)郷土の音楽や楽器に親しみを持って楽しんで演奏することができる。(中1段階AU)	(知・技)郷土の音楽や楽器についての知識を身につけようとしている。 (思・判・表)友達の楽器の演奏を聴いて、自分の考えを持つようとしている。 (主学)郷土の音楽や楽器に興味を持って楽しんで演奏している。	・沖縄、郷土の音楽	・三線の基本的な奏法を身に付けながら演奏を楽しめるようにする。	国語「読書を楽しもう」「島くとうば」 社会「エイサーを演舞しよう」 美術「地域の伝統工芸」 体育「エイサー、空手、琉球舞踊」
	10月	8	(知及技)音色や響きに気を付けて、打楽器や旋律楽器にを使って演奏する技能を身に付ける。(中1段階AI(ウ)㉘) (思判表力)曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもつことができる。(中1段階AI(ア)) (学・人)仲間と協力して演奏を仕上げていくことができる。(中1段階AU)	(知・技)音色や響きに気を付けて、打楽器や旋律楽器にを使って演奏する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもって演奏している。 (主学)仲間と協力して演奏を仕上げていくようとしている。	・舞台祭に向けて ・合奏をしようⅠ	・自分の音と友達の音との重なりを感じ取れるようにする。 ・友達の音を意識しながら演奏することで、音の重なりや響きを感じ取れるようにする。 ・舞台祭に向けて歌や演奏に楽しみながら取り組む。	美術「表現（美術展に向けて）」
	11月	8	(知及技)発想を生かした表現、思いや意図に合った表現をするために音楽の仕組みを生かして音楽を作ることができる。(中1段階AU(ウ)㉙) (思判表力)音を音楽へと構成することについて思いや意図を持つことができる。(中1段階AU(ア)㉚) (学・人)仲間と協力しながら音楽劇をする楽しさを味わうことができる。(中1段階AU)	(知・技)発想を生かした表現、思いや意図に合った表現をするために音楽の仕組みを生かして音楽を作ろうとしている。 (思・判・表)音を音楽へと構成することについて思いや意図を持つようとしている。 (主学)音楽を聴いて、ストーリーを考え、自分の言葉で表現しようとしている。	・舞台祭に向けて ・お話の音楽を作ろう	・舞台祭に向けて歌や演奏に楽しみながら取り組む。 ・音楽を聴いて、ストーリーを思い浮かべる。	美術「表現（美術展に向けて）」 国語「お話キャラバン隊をしよう」 体育「陸上競技・特体連に向けて」
	12月	6	(知及技)旋律楽器や伴奏楽器の基本的な意識して、音色や響きに気を付けて演奏する技能を身につける。(中2段階AI(ウ)㉛) (思判表力)旋律楽器や伴奏楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫することができる。(中1段階AI(ア)) (学・人)2部合奏の響きを味わいながら旋律楽器や伴奏楽器を演奏することができる。(中1段階AU)	(知・技)旋律楽器や伴奏楽器の基本的な意識して、音色や響きに気を付けて演奏する技能を身につけようとしている。 (思・判・表)旋律楽器や伴奏楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫しようとしている。 (主学)2部合奏の響きを味わいながら旋律楽器や伴奏楽器を演奏することができる。	・冬の音楽を楽しもう	・2部合奏の響きを味わいながら旋律楽器や伴奏楽器を演奏できるようにする。	国語「季節の言葉」 理科「季節と身の回りの生き物」 美術「豊かな生活～信念に向けて」 英語「Enjoy Christmas」
3 学 期	1月	6	(知及技)教師や友達の楽器の音を聴いてリズムや速度を合わせて演奏する技能を身に付ける。(中2段階AI(ウ)㉜) (思判表力)鍵盤楽器や打楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫することができる。(中2段階AI(ア)) (学・人)仲間と協力して演奏を仕上げていくことができる。(中2段階AU)	(知・技)教師や友達の楽器の音を聴いてリズムや速度を合わせて演奏する技能を身に付けることができる。 (思・判・表)鍵盤楽器や打楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫しようとしている。 (主学)仲間と協力して演奏を仕上げていくことができる。	・合奏をしようⅡ ・物語と音楽	・鍵盤楽器や打楽器を用いて演奏できるようにする。 ・それぞれの曲の特徴を身体表現して、曲の構成を理解できるようにする。	美術「表現」「鑑賞」 ～美術展に向けて
	2月	6	(知及技)呼吸及び発音の仕方に気をつけて歌う技能を身につける。(中2段階A(ウ)㉝) (思判表力)曲想を感じ取り、曲の雰囲気に合った歌い方を考えて歌うことができる。(中2段階A(ア)) (学・人)歌詞の内容をつかみ、明るく歌うことができる。(中2段階AU)	(知・技)呼吸及び発音の仕方に気をつけて歌う技能を身につけようとしている。 (思・判・表)曲想を感じ取り、曲の雰囲気に合った歌い方を考えて歌うことができる。 (主学)歌詞の内容をつかみ、明るく歌おうとしている。	・春のうた	・歌詞の内容をつかみ、明るく歌う。	国語「季節の言葉」 理科「季節と身の回りの生き物」「水や空気と温度」

	3月	6	(知及技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりを理解することができる。(中2段階Aア(イ)㊦)) (思判表力)曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図をもつことができる。(中2段階Aア(ア)) (学・人)友達と気持ちを合わせて歌うことができる。(中2段階Aウ) (知及技)各学期で取り組んできた活動を振り返ることができる。 (思判表力)振り返った活動の感想を考えることができる。 (学・人)自分たちの活動を振り返って、発表する。	(知・技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりを理解しようとしている。 (思・判・表)曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図をもとうとしている。 (主学)友達と気持ちを合わせて歌うことができる。 (知・技)各学期で取り組んできた活動を振り返ることができる。 (思・判・表)振り返った活動の感想を考えようとしている。 (主学)自分たちの活動を振り返って、発表しようとしている。	・卒業のうた ・1年間のまとめ	・卒業式に向けた歌を歌う。 ・単元の振り返りプリントや授業の様子の動画を見せ1年の振り返りをおこなう。	美術「憧れの自分に変身」「卒業式に向けて」 全教科「1年間のまとめ」
留意点・引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 8名		おんがく☆☆☆

年間目標			(知及技) 知識及び技能	曲の雰囲気や特徴について気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。(中Ⅰ段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	音楽表現を自分なりに工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもって聴くことができるようにする。(中Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。(中Ⅰ段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	6	(知及技)歌詞に使われている言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)④) (思判表力)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)表現する音に気付き、楽器の音を出す技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)音楽を聞いて、自分なりに表そうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	音と遊ぼう③ 絵描き歌③	・何の楽器の音が教科書で探し、楽器の音と名称を知って楽器を鳴らす体験をする。 ・歌詞に合わせて生徒が自分でイラストを貼りながら歌って楽しめるようにする。	
	5月	6	(知及技)歌詞に使われている言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)④) (ウ)⑦) (思判表力)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)歌詞に使われている言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちようとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	春・夏の歌③ 先生とやりとり③ 打楽器に挑戦③	・教科書のイラスト等を示しながら、教師が範唱する。 ・教師と一緒に発音練習をする。 ・使用する楽器を選んで、自分で奏でて音色を味わう。	
	6月	6	(知及技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(小2段階 Bア(イ)) (思判表力)身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階 Bア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けようとしている。 (思・判・表)身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴こうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	平和学習の歌③ 音楽でお話③	・平和について触れる機会とし、曲の歌詞に使われている内容を理解させ、やさしい旋律を歌うことができる。 ・教師の範唱を聴くなかで、好きな歌詞や登場人物を見つけ、役割分担しながら友達と歌唱するようにする。	
	7月	6	(知及技)曲の特徴的な旋律に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)⑦) (ウ)⑦) (思判表力)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)曲の特徴的な旋律に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちようとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	生活の中で③	・教師の示すペーパーアートや挿絵、パネルシアターを歌とともに鑑賞する。 ・特徴的な歌詞と旋律部分を、教師や友達と一緒に歌って楽しむようにする。	

2 学 期	9月	6	(知及技)曲名と動きの関わりに 気付き、模倣して手足や身体全 体を動かす技能を身に付けるこ とができる。(小2段階 Aエ (イ)㊦(ウ)㊧) (思判表力)簡単なリズムの特徴 を感じ取り、体を動かすことに 思いをもつことができる。(小2 段階 Aエ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に身体表現の 学習活動に取り組むことができ る。(小2段階)	(知・技)曲名と動きの関わりに 気付き、模倣して手足や身体全 体を動かす技能を身に付けよう としている。 (思・判・表)簡単なリズムの特 徴を感じ取り、体を動かすこと に思いをもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的・協働的に身体表現の学 習活動に取り組もうとしている。	表現してみよう ③ リズムで遊ぼう ③ 音楽を楽しもう ③	・手話表現について簡 単な手話やリズムの特 徴を感じ取り体を動か す。 ・身近な打楽器や鍵盤 楽器に親しみを持た せ、音を出して楽器の 音色に気付く。	
	10月	8	(知及技)拍や曲の特徴的なリズ ムに気付き、模倣をして演奏す る技能を身に付けることができ る。(小2段階 Aイ(イ)㊧(ウ) ㊨) (思判表力)身近な楽器に親しみ 音を出そうとする思いをもつこ と。(小2段階 Aイ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に器楽の学習 活動に取り組むことができる。 (小2段階)	(知・技)拍や曲の特徴的なリズ ムに気付き、模倣をして演奏す る技能を身に付けようとしてい る。 (思・判・表)身近な楽器に親し み音を出そうとする思いをもと うとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的・協働的に器楽の学習活 動に取り組もうとしている。	沖縄の音楽③ 秋・冬の歌③ 舞台祭に向けて	・郷土の楽器に興味関 心を持ち、教師の支援 で三線の基本的な音の 出し方と弾き方につ いて体験する。 ・季節の変化を感じな がら演奏する。 ・舞台祭に向けて歌や 演奏を楽しみながら取 り組む。	
	11月	8	(知及技)曲の特徴的な旋律に気 付き、曲の一部分を模唱する技 能を身に付けることができる。 (小2段階 Aア(イ)㊦ (ウ)㊧) (思判表力)やさしい旋律の一部 分を自分なりに歌いたいと思 いをもつことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に歌唱の学習 活動に取り組むことができる。 (小2段階)	(知・技)曲の特徴的なリズムと 旋律に気付き、曲の一部分を模 唱する技能を身に付けようとし ている。 (思・判・表)やさしい旋律の一 部分を自分なりに歌いたいと思 いをもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的・協働的に歌唱の学習活 動に取り組もうとしている。	秋・冬の歌③ 音色を楽しもう ③ 舞台祭に向けて	・曲名や歌詞に使わ れている特徴的な言葉 に気付くように範唱を 聴く。曲の一部分を歌 うことができるように する。 ・舞台祭に向けて歌や 演奏を楽しみながら取 り組む。	
	12月	6	(知及技)拍や曲の特徴的なリズ ムに気付き、模倣をして演奏す る技能を身に付けることができ る。(小2段階 Aイ(イ)㊧(ウ) ㊨) (思判表力)身近な打楽器などに 親しみ音を出そうとする思いを もつこと。(小2段階 Aイ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に器楽の学習 活動に取り組むことができる。 (小2段階)	(知・技)拍や曲の特徴的なリズ ムに気付き、模倣をして演奏す る技能を身に付けようとしてい る。 (思・判・表)身近な打楽器など に親しみ音を出そうとする思い をもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的・協働的に器楽の学習活 動に取り組もうとしている。	秋・冬の歌③ ドレミと仲良し ③	・曲名や好きな曲の歌 詞に使われている旋律 の一部を歌ったり、雰 囲気を味わいながら器 楽を演奏する。	
	1月	6	(知及技)身近な人の演奏に触れ て、好きな音色や楽器の音を見 付けることができる。(小2段階 Bア(イ)) (思判表力)身近な人の演奏を見 たり、体の動きで表したりしな がら聴くことができる。(小2段 階 Bア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に鑑賞の学習 活動に取り組むことができる。 (小2段階)	(知・技)身近な人の演奏に触れ て、好きな音色や楽器の音を見 付けようとしている。 (思・判・表)身近な人の演奏を 見たり、体の動きで表したりし ながら聴こうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的・協働的に鑑賞の学習活 動に取り組もうとしている。	日本の歌③ 様子を思い浮か べて③	・絵またはスライドに 合わせて、曲の一部 分を教師と一緒に歌唱し ながら聴く。	

3 学 期	2月6	(知及技)曲名と動きの関わりに 気付き、模倣して手足や身体全 体を動かす技能を身に付けるこ とができる。(小2段階 Aエ (イ)㊦(ウ)㊧) (思判表力)簡単なリズムの特 徴を感じ取り、体を動かすこと に思いをもつことができる。(小2 段階 Aエ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に身体表現の 学習活動に取り組むことができ る。(小2段階)	(知・技)曲名と動きの関わりに 気付き、模倣して手足や身体全 体を動かす技能を身に付けよう としている。 (思・判・表)簡単なリズムの特 徴を感じ取り、体を動かすこと に思いをもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的・協働的に身体表現の学 習活動に取り組もうとしてい る。	みんなでつなが ろう③	・リズムに乗って歌 い、楽しみながら歩い たり走ったりする。	
	3月6	(知及技)曲の特徴的な旋律に気 付き、曲の一部分を模唱する技 能を身に付けることができる。 (小2段階 Aア(イ)㊦ (ウ)㊧) (思判表力)やさしい旋律の一部 分を自分なりに歌いたいと思 いをもつことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみなが ら主体的・協働的に歌唱の学習 活動に取り組むことができる。 (小2段階)	(知・技)曲の特徴的な旋律に気 付き、曲の一部分を模唱する技 能を身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一 部分を自分なりに歌いたいと思 いをもとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら 主体的・協働的に歌唱の学習活 動に取り組もうとしている。	卒業の歌③ 1年間のまとめ	・歌の持つイメージを 感じてやさしく歌う。 ・今まで学習した歌や 楽器演奏やリズムあそ び、手話表現を行う。	
留意点・引継等						
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				